

# 尼崎PTOTST連絡会

～尼崎市リハ専門職の職能団体～

## ◎『尼崎PTOTST連絡会』を開催

尼崎で働くセラピスト（PT・OT・ST）が集い、分野の垣根を超えた、情報共有やディスカッション、勉強会を企画しています。

- ▶場所：尼崎市内
- ▶時間：18:30～（変更有）
- ▶頻度：2ヶ月1回（変更有）
- ▶参加費：500円（適時）



## リハ・リハ連携

### ◎様々な分野間での 情報共有

病院、介護施設、在宅、障害福祉、行政など様々な分野で働いているセラピストに参加して頂き、横の繋がり・顔の見える関係を作れる場を目指しています。

分野を越えて、尼崎市内のセラピストの繋がりを作りませんか！？

### ◎地域事情の動向・ 新たな役割の提供

行政や他職種団体と協働して事業や企画を運営。地域事情などの情報提供、講師依頼や行政事業への参画などの役割の提供が出来ます。（裏面参照）

例）地域ケア会議、医療介護連携協議会、多職種向け研修会、住民向け講座等



### お問合せ：

尼崎PTOTST連絡会 事務局

Mail：[ama.liaison.g@gmail.com](mailto:ama.liaison.g@gmail.com)

代表：社会医療法人 中央会 尼崎中央病院  
リハビリテーション科 佐野 善章

# 尼崎PTOTST連絡会の展望



## 尼崎市民の元気

多職種連携や行政との事業への参画を通して、市内の地域マネジメントに関わり、市民が元気に過ごせる街づくりに貢献する



## 行政との連携

連絡会として行政と連携を取り、療法士が必要となる行政の事業に参画協力ができる体制を整える

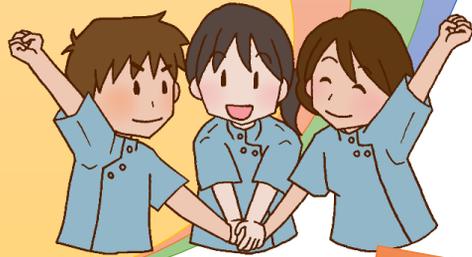
## 多職種連携



連絡会という組織の中で、多職種の団体との協働を図り、個々の多職種連携に繋がるよう働きかける

## リハ・リハ連携

尼崎市内の療法士が所属や領域の垣根を越えて、顔の見える関係性を持ち、普段の現場レベルでの連携が取れるよう働きかける



2018年度～

# 尼崎PTOTST連絡会の活動

2017年度～

## 【医療・介護連携協議会】

医師会を含み17の職能団体等が出席。医療介護連携を図り、地域課題に対して解決策の構築を検討している月1回・2名参画。



## 【低年齢層への啓発活動】

医療関係の目指す高校生を対象に、各職能団体の講義にて、職能の啓発を行う。



2018年度～

2017年度～

## 【多職種協働研修会等】

団体として多職種と連携。CM対象の研修会講師や市民対象フェスタの講師など、多職種からの依頼を受け出前講座を実施。



## 【気づき支援型地域ケア会議】

5つの職能団体とCMと行政で構成。自立支援に基づきつつ、事例を通して各職能が新たな支援の気づきに繋がる。1地区で年6回、年36回実施。



その他の取り組みもありますので、ご興味がありましたら、一度連絡会へどうぞ！

